

①学校だより

あきる野市立一の谷小学校 校長 遠藤 桂一

令和元年度 6月号

い 命・人権・平和を大切に
ち 力いっぱいがんばり
の 伸び伸びと
た 楽しく活動
に ニコニコ笑顔の絶えない
「いちのたに」の子

各地から梅雨の便りが聞こえる頃となりました。春から緩やかに変化してきた気候も、梅雨を境に季節は夏へと移り変わっていきます。

多様な場面や課題を乗り越える力に ～心構えと意識の高まり～

しかし、今年は少し趣が異なり、気温の上昇は早くも真夏を感じさせるほどでした。

6月、衣替えを迎えます。季節によって気候の変化の著しい日本では、気温や湿度の変化に応じて衣類や持ち物等を変えてきました。この時期の衣替えは、身支度を整えることで、これから訪れるであろう暑さや湿度に耐えようとする意識を高めます。意識の高まりは心構えとなり、季節の変化に適応する体力を付けていきます。こうした心構えや身に付けた力は、単に季節の変化のみならず、日常生活の様々な場面で起こりうる多様な課題を乗り越えていく知恵とエネルギーとなります。



明日は、いよいよ運動会です。

9連休明けから本格的に練習が開始され、整列から行進、そして各学年の演技や競技と練習を重ね、力を付けてきました。

整列時には、前後左右の間隔を身に付け体を静止させること、行進に際しては、全員で同じ間隔を保ちながら列を崩さぬように移動することを意識して練習しました。

団体演技では、各学年の特色を生かした表現に、素早い動きやゆったりした動きを交えた隊形移動を加え、互いに心を合わせ移動する練習を重ねてきました。

また、団体競技では、各学年それぞれが種目の特性を生かし、チームが協力して競い合う練習を行うことで、相手の動きを予測しながら動く力や団結する力を付けてきました。

そして、徒競走では、腕を振り腿を上げ、ゴールまで駆け抜ける練習をしてきました。順位を上げることのみならず、最後まで走りきる走力を高めるために、毎回、ゴールまで全力疾走しました。

さらに、係活動では、運動会の進行にかかわるという意識をもたせ、運動会を支えていることへの自覚を高めてきました。

運動会に向けた練習を通して子供たちは、お互いに呼吸を合わせて動く、自分の役割を自覚して行動する、最後までやり抜く等、行動するための心構えと意識を高めるとともに、走力、筋力、敏捷性等の体力を身に付けてきました。

衣替えという季節の変化に備える習慣が、他の生活場面での課題解決にも生かすことのできる知恵と力を身に付けていくように、一つの取組みで得た力は、そこだけに生かされるのではなく、他の場面での課題を乗り越えていく力として身につけていきます。

運動会の練習で子供たちが身に付けた心構えや体力も、運動会のためだけではなく、学校生活を含む日常生活に起こりうる様々な局面の変化や課題に対し、乗り越えていく知恵や力として、身につけていきます。

運動会当日には、練習を経てたくましく成長した子供たちの姿をご覧いただけることと思います。多くの皆様にご来校いただき、子供たちへのご声援をお願いいたします。

遠藤桂一



